

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)シンポジウム

地域研究の可能性と課題

Potentials and Challenges of Area Studies —Lessons from the Past and Messages for the Future—

—これまでの教訓とこれから—

2023年11月8日(水) 13:00~17:30
※同時通訳あり(日本語↔英語)

会場/九州大学椎木講堂

要事前申し込み

以下の申し込みフォームより11月7日(火)正午までにお申し込み下さい。

※同時通訳機器を利用希望の場合は10月31日(火)正午までにお申し込み下さい。

事前登録フォーム <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/events/events-qaos/4548/>



PROGRAM

▼13:00~13:20

総司会挨拶

鬼丸 武士 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 セキュリティー・防災クラスター長

開会挨拶/Q-AOS紹介

原田 明 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 副機構長

▼13:20~14:00

招待講演1.「Advancing Southeast Asian Studies」

Khoo Boo Teik 政策研究大学院大学 名誉教授

▼14:00~14:40

招待講演2.「Area Studies from a Philippine Perspective」

Filomeno Jr. V. Aguilar アテネオ・デ・マニラ大学 教授

▼14:40~15:00

休憩

▼15:00~15:40

招待講演3.「地域研究におけるclients/audienceについて」

白石 隆 熊本県立大学 理事長

▼15:40~16:20

招待講演4.「地域住民と研究者コミュニティをつなぐ」

湯本 貴和 きょうと生物多様性センター センター長

▼16:20~16:30

休憩

▼16:30~17:25

総合討論

▼17:25~17:30

閉会挨拶

荒谷 邦雄 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 生存基盤環境クラスター長



Khoo Boo Teik
政策研究大学院大学名誉教授



Filomeno Jr. V. Aguilar
アテネオ・デ・マニラ大学教授



白石 隆
熊本県立大学理事長



湯本 貴和
きょうと生物多様性センター
センター長

Day 1

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構 (Q-AOS) シンポジウム

地域研究の可能性と課題

—これまでの教訓とこれから—

<日時>	2023年11月8日(水) 13:00~17:30
<場所>	九州大学椎木講堂
<言語>	日本語 および 英語 (同時通訳あり)
<概要>	第2次世界大戦後、アメリカを中心にアジアの地域研究が活発化し始めてから70年以上の月日が流れた。日本でも1970年代以降、東京大学の東洋文化研究所や京都大学の東南アジア地域研究研究所、アジア経済研究所などの地域研究機構が中心的役割を果たし、主に東アジアや東南アジア地域を中心に、活発に研究がおこなわれてきた。今回のシンポジウムでは、これまでの地域研究で得られた成果と、今後、地域研究が果たすべき役割や、現在直面している課題などについて、これまでアジアにおける地域研究をリードしてきた研究者を講師として招き、考えることを目的とする。
<共催>	科学研究費補助金学術変革領域研究(A)「ゆらぎの場としての水循環システムの動態的解明による水共生学の創生」

時間	プログラム・講演者
13:00~13:20	総合司会挨拶 鬼丸 武士 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 セキュリティ・防災クラスター長 開会挨拶/Q-AOS紹介 原田 明 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 副機構長
13:20~14:00	招待講演 1. 「Advancing Southeast Asian Studies」 Khoo Boo Teik 政策研究大学院大学 名誉教授
14:00~14:40	招待講演 2. 「Area Studies from a Philippine Perspective」 Filomeno Jr. V. Aguilar アテネオ・デ・マニラ大学 教授
14:40~15:00	休憩
15:00~15:40	招待講演 3. 「地域研究における clients/audience について」 白石 隆 熊本県立大学 理事長
15:40~16:20	招待講演 4. 「地域住民と研究者コミュニティをつなぐ」 湯本 貴和 きょうと生物多様性センター センター長
16:20~16:30	休憩
16:30~17:25	総合討論
17:25~17:30	閉会挨拶 荒谷 邦雄 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 生存基盤環境クラスター長

司会

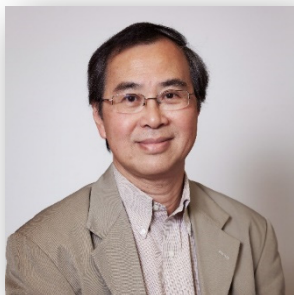
鬼丸 武士 教授

九州大学

セキュリティ・防災クラスター長



招待講演 1



Khoo Boo Teik

政策研究大学院大学
名誉教授

略歴

マレーシア・クアラルンプールにある戦略国際問題研究所上級研究員、ブルネイ大学講師を務めた後、1994年からマレーシア科学大学講師、准教授を経て2009年6月に独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所の上級研究員に就任。2014年4月より政策研究大学院大学教授に就任。

2019年より同大学名誉教授。

招待講演 2



Filomeno Jr. V. Aguilar

アテネオ・デ・マニラ大学
教授

略歴

1992年コーネル大学で博士号を取得後、シンガポール国立大学(1993-1996年)、ジェームズ・クック大学(1996-2003年)を経てアテネオ・デ・マニラ大学歴史学教授に就任。

また、国際アジア歴史学会会長(IAHA、2005-2006年)、フィリピン社会科学評議会(PSSC、2006-2008年)議長を歴任。

招待講演 3



白石 隆

熊本県立大学
理事長

略歴

1975年東京大学東洋文化研究所助手を経て1986年コーネル大学博士号取得。東京大学、コーネル大学を経て1996年に同大学教授に就任。1996年京都大学東南アジア研究センター教授、2005年政策研究大学院大学学副学長、教授を務めた後、2007-2018年アジア経済研究所所長、2009年内閣府総合科学技術会議議員、2011-2017年政策研究大学院大学学長、教授、2017年立命館大学特別招聘教授を歴任後、2018年より熊本県立大学理事長就任。

招待講演 4



湯本 貴和

きょうと生物多様性センター
センター長

略歴

京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了(理学博士)。専門分野は生態学。神戸大学理学部講師、京都大学生態学研究センター助教授、総合地球環境学研究所教授を経て、2012年に京都大学霊長類研究所に就任。2022年より京都大学名誉教授。